

## 第4回広域観光連携専門委員会 会議録

日時：平成31年2月13日

14:00～

会場：糸魚川市民図書館3階会議室

### 1、開会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

### 2、報告

#### (1) 鉄道フィギュアストラップキャンペーンについて

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・本来であればすべて捌けるはずだったが、泊駅でこすぎ家と朝日町観光協会に分けて置いた配分の関係で若干残った。今後は鉄道イベントのノベルティとして使っていけたらと思う。

### 3、審議事項

#### (1) 訪日プロモーション地方連携事業の取り組みについて

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・28年度から、サイクリストをテーマに、台湾人をターゲットにプロモーションや招請事業を行ってきた。2019年で3年になるので、サイクルをテーマとするのは一区切り。
- ・新たな取り組みのアウトドアアクティビティを中心としたプロモーション事業については、今現在提案書を観光庁（JNTO）に申請を挙げている。
- ・申請したからといって必ず採択されるわけではない。万が一不採択となった場合は、この事業の内容からいくつかを選択して実施するのか、今やっているサイクルで進むのかを含め、皆様のご意見をいただければ大変ありがたい。
- ・サイクリングも含めたアクティビティという形で申請しているので、サイクリングが駄目だという事ではないが、海、山、川を取り入れたいと思っている。

〈委員〉

→方向性について、異議なし。

#### (2) 輪行バッグの取り組みについて

〈事務局〉

＝資料に基づき説明＝

- ・30年度のカーゴ&トラックの予算で輪行バッグを購入させていただきたい。個数は60個で、1個約7,000円なので計450,000円ほどになる。イメージとしては各貸出場所に10個ずつ設置するような形と考えているのでご協議いただきたい。
- ・貸出、返却については各市町村の観光案内所等でできればと考えているが、駅周辺に案内

所らしい所がない市町村もある上に組み立てる場所も必要なので、協議をしながら進めていきたい。

- ・規格内の輸行バッグであれば、手荷物料金等がかからず普通の荷物と同じ扱いで車内に持ち込むことが可能。
- ・今後については貸出、返却の場所など調整しながら仕組みを作り、PRをしていけたら。協議が整えば、10連休となる来年度のGWあたりでできるところから取り組んでいきたい。

〈委員〉

- ・以上のことを踏まえ、30年度の予算で輸行バッグの購入を執行してよろしいか？  
→異議なし、購入決定。後日書面決議。

### (3) 平成30年度決算（見込み）について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

### ◇平成30年度 訪日プロモーションにおける地方連携事業

〈委員〉

=資料に基づき説明=

- ・最後のページのアンケートについてはまだ先方の確認ができていないので、報告の際はこちらを埋めたものを提出する。
- ・旅行会社の招請1回と台湾ブロガーが来てくれた2回、行程は似たようなものだったが、朝日町のバタバタ茶、上越市のうみがたり、糸魚川市の海の幸とフォッサマグナミュージアム、小谷村の柵池自然園、白馬村のマウンテンハーバー、大町市の和紙作り体験が非常に好評であった。
- ・旅行会社の招へいは非常に大切だと思う。実際商品としてお客様に来ていただけるという事がひとつだが、紙媒体やSNSに旅行会社の商品のひとつとして載ることで、台湾の方に発信していただける。このあたりを加味して招へいする事を考えていけたら。

### (4) 平成31年度事業計画、予算（案）について

〈事務局〉

=資料に基づき説明=

### (5) 今後のスケジュールについて

#### 4、その他

#### 5、閉会挨拶

〈糸魚川市観光協会〉

( 15 : 50 終了 )